

第 23 回本試験ライティング問題 模範解答例

2017 年 8 月 26 日に行われました、第 23 回本試験ライティング問題の模範解答を記載いたします。本試験ではライティング問題として実際にテーマに沿った文章を作成して頂きます。次回の本試験の参考にしてください。

【解説】ライティング問題は減点方式を採用しています。

日本クラウドソーシング検定協会ホームページの解答速報および問題例
(https://crowd-kentei.or.jp/about_test/grading/)

ではより詳しくライティング問題のルールを記載しておりますので、ご参考下さい。

模範解答では下記の点などを守っています。

- ・キーワードは必ず文中で使用してください。
- ・記述すべきテーマから外れないように記述してください。
- ・規定された文字数を超えないようにしてください。
- ・「です・ます」「である・だ」等表記の統一を行ってください。
- ・主語、述語等は正しく使用してください。

【問.1】腕時計について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】腕時計を身に付けている方は多いのではないのでしょうか。

キーワード 1 : 時間

キーワード 2 : おしゃれ

【模範解答 1】 240 文字

腕時計は時間¹を正確に知るために必要なものですが、昨今ではファッションでも活用されるアイテムとしても人気があるようです。その種類は高価なブランドの腕時計からリーズナブルのものまで、多岐に渡っています。有名ブランドであれば、身に付けているだけでおしゃれな印象を与えることもあるでしょう。一方で有名ブランドでなくてもデザインや機能性にこだわった、手頃な価格の腕時計も豊富にあります。その日の服装に合わせて腕時計をコーディネートするのも、ファッションを楽しむ方法の一つではないのでしょうか。

【模範解答 2】 246 文字

腕時計をビジネスやプライベートなどで使用している方も多いのではないのでしょうか。ビジネスで身に付けるときは、時間管理のためや、相手に良い印象を与える身だしなみとして腕時計が重宝されているようです。またプライベートでは、自分の好きなデザインだったり、おしゃれなアクセサリであったりとファッションの一部として腕時計を身に付けている方も多いようです。このように腕時計は、ビジネスやプライベートでの様々なシチュエーションで使い分けることも可能なので、多くの方々に親しまれているのではないのでしょうか。

【模範解答 3】 248 文字

時間を知るだけではなく、おしゃれなアクセサリとして腕時計を身に付けている方も多いのではないのでしょうか。腕時計は時間を確認するためのアイテムとしてはもちろん、その他にも様々な役割をもっているものです。例えばおしゃれをする機会では、自分のファッションや好みに合わせた腕時計を身に付けることでアクセサリの一つとして魅力を引き出してくれるでしょう。その他にもブランドによっては文字盤のデザインやベルト素材、液晶の大きさなど様々な種類が販売されているので、コレクションとして集めている方もいるようです。

【問.2】 非常食について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

- *文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。
- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *キーワードは必ず文章内で使用してください。
- *書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 災害が起きた際に必要となる非常食の準備はできていますでしょうか。

キーワード 1 : 準備

キーワード 2 : 保存

【模範解答 1】 252 文字

非常食は地震や災害が起こった際に、各家庭や会社に保存しておく食料のことを指します。昨今では熊本地震など大きい地震が日本国内で起きているため、非常食の準備は必須であるといわれています。そのため日本国内でも災害対策への関心が高まり、非常時に対する備えの意識は高まりつつあります。また災害には地震以外にも台風や土砂災害など、いつ起こるか分からないものが多く、その際にはライフラインがストップしてしまうこともあります。まだ非常食の準備をしていないという方は、なるべく早めに準備をしておくことをおすすめいたします。

【模範解答 2】 281 文字

災害対策は自宅や会社などを災害から守るための重要な対策です。その重要な対策の1つとして、非常食の準備が挙げられます。多くの方は何か災害が起きた際に非常食の準備を始めことが多いようです。しかし、万が一大きな災害が起こった場合、非常食の開発や販売会社の施設も影響を受け、流通が止まる可能性もありますので非常食を集めることは難しくなってくるでしょう。そうならないためにも、非常食の準備は早めにしておくことが重要です。非常食の種類も、長期保存ができるものや、普通の食事同様に美味しく食べられるものなど豊富にありますので、お好きなものを選択し準備を進めるようにしましょう。

【模範解答 3】 281 文字

近年、非常食に様々な種類が登場していることをご存知でしょうか。本来、非常食は何か災害などが起きた際、食料の要求が困難になったときに準備しておく食料をいいます。そして、非常食というと乾パンであったり、缶詰であったりと質素なイメージを持たれている方も多くいるのではないのでしょうか。しかし、今では煮込みハンバーグや牛丼などがその場ですぐに温められるよう改良されて発売されており、非常時でも美味しく食べること

が可能になっております。その他にも長期保存できるものがあったり、キャンプやバーベキューなどの屋外でも手軽に食べられるものであったりと様々な種類が出てきております。

【問.3】 ストレッチについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

- *文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。
- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *キーワードは必ず文章内で使用してください。
- *書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 ストレッチは身体の疲労を軽減させる効果があるといわれています。

キーワード1：疲労

キーワード2：効果

【模範解答 1】 272 文字

溜め込んだ疲労やストレスを軽減させる方法として、ストレッチは効果的だといわれております。特に入浴後の身体が温まっている状態にストレッチを行うことで、血行を促進し心地よい疲労感で眠ることができます。また近年ではストレッチに特化したサービスを提供しているお店も増えつつありますので、こちらを有効的に活用するのも良いでしょう。また疲労やストレスを溜め込むことは、身体だけではなく精神面にも悪影響を与えてしまう可能性があるといわれています。自分に合った方法でストレッチを行い、適度に身体をリフレッシュさせてあげることがとても有用なことではないでしょうか。

【模範解答 2】 252 文字

昨今、テレビや雑誌などでストレッチについて特集を組まれることが増えてきており、世間でもストレッチへの関心が高まっているといわれています。ストレッチには、疲労やストレスを軽減する効果があるとされています。しかし、仕事や家事の疲労による肩こりや腰痛など、身体で悩みを抱えている方は多いといわれています。普段はデスクワークばかりで運動不足になりがちな方や外に出る機会が少ない方も、初めは10分くらいの軽いストレッチから始めてみてはいかがでしょうか。ちょっとした心がけで快適な日常を送ることができるかもしれません。

【模範解答 3】 257 文字

ストレッチは身体の疲れをとるだけでなく、ストレスを解消させる効果があるといわれています。ストレッチには、身体の筋肉を伸ばし柔らかい身体にする効果があるために、血行が良くなり代謝も上がりやすくなります。そのため、身体に蓄積された疲労が軽減されるだけでなく、消費カロリーも上がるためダイエットにも効果があるといわれています。また、心地良い睡眠を得るためにもストレッチを生活習慣に取り入れるのに良いといわれています。忙しい毎日で、運動をすることが難しい方も、自宅で簡単にできるストレッチから始めてみてはいかがでしょうか。

【問.4】 台風について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *文字数は下にカウントされています。ご参考下さい。
- *書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。

*この問題にキーワードはありません。自由に記述してください。

【書き出し例文】台風は夏の終わりから秋の始まりにかけて発生することが多いといわれています。

【模範解答 1】 323 文字

台風は熱帯の海上で生まれる低気圧のことを指し、例年 8 月末頃から 9 月頃にかけて発生することが多いといわれています。そのためこの時期になると台風のニュースを目にする方も多いのではないのでしょうか。さらに近年では温暖化の影響により大型化した台風が日本列島を直撃し、洪水や土砂災害など多くの被害を引き起こしております。そのため沿岸や河川に住んでいる方は、気象警報等が発表された際には速やかに必要な避難行動をとった方が安全です。また気象庁では、台風が上陸した際には警報や気象情報などの防災気象情報をリアルタイムで発表し、注意や警戒を呼び掛けております。知っておいて損はありませんので、身を守るためにはこれらの防災気象情報を有効に活用することをおすすめします。

【模範解答 2】 333 文字

台風は、夏の終わりから秋の終わりにかけて発生することが多い気象現象です。台風が上陸する地域にはたくさんの雨や強い風により、大きな被害が出ることも多々あります。そのため気象庁から発表される暴風警報や注意報などは細かくチェックすることが重要です。また、交通機関においても鉄道や飛行機などに影響が出る可能性がありますので、何かとマイナスなイメージを思い浮かべる方も多くいるのではないのでしょうか。

台風は本体そのものが上陸して与える被害だけではなく、離れた場所への被害も少なからずあるので、おすすめの地域に接近している際はこまめに情報をチェックしておきましょう。万が一、避難勧告や避難指示が発令された場合は速やかに行動できるよう準備しておくことも忘れないようにしておきましょう。

【模範解答 3】 326 文字

台風は農作物への被害はもちろん、日常生活にも大きな影響を与える災害の一つといわれています。その多くは夏の終わりから秋の終わりにかけて発生し、日本に接近することが多いです。また、この時期には台風が日本に上陸したと、テレビのニュースなどで耳にする方も多いのではないのでしょうか。その際、台風が日本に接近または上陸すると雨や風が強くなるため、河川の氾濫や高潮などには注意するようにしましょう。近年では大型の台風によって、洪水被害も出ているため、気象庁から発令される警報はしっかり確認し、速やかに避難できるよう準備しておくといいでしょう。今ではスマートフォンが普及し、誰でも簡単に気象情報を閲覧することが可能ですのでこちらを活用するのも良いのではないのでしょうか。

ライティング問題-総評-

第 23 回 WEB ライティング技能検定 本試験を受験頂いた皆様、お疲れ様でした。

ここでは今回の第 23 回 WEB ライティング技能検定 本試験 ライティング問題の総評をお伝えいたします。

今回の本試験でも 4 択問題において、高得点の方とそうでない方との差が明白に確認できています。また、合格された方はほぼ高得点でした。4 択問題は引き続き満点を目指す気持ちで学習を続けて下さい。

実技のライティング問題では、クラウドソーシング上では納品物として承認され難い内容（例えば主観的な表現

は大きく減点される可能性がございます)が多くみられました。今回惜しくも不合格となってしまった方は、本協会より案内しております解答速報、総評、また教材などをご参考にライティングスキル向上を目指し、学習に励んで下さい。

ライティング問題の総評では、より細かく、一部の方の解答を参考にしてご説明いたします。
まだライティングに自信がない方もライティングに自信がある方も総評を参考に学習して頂ければ幸いです。

*今回受験頂いた方の中から主な減点対象を抜粋して総評に加えさせて頂いております。

実技 ライティング問題の個別解答に対する減点箇所

問1 腕時計について240文字以上300文字以内で記述してください。

キーワード1: 時間 キーワード2: おしゃれ

【解答例1】

「腕時計の長い歴史の中で、海外では有名高級ブランドのロレックス、国内でもセイコーなどデザイン性の高い製品を製造販売するメーカーが多数誕生しました。」

上記解答例は、一文に助詞である「の」が多用された文章です。

【修正例1】

「腕時計の長い歴史の中で、海外では有名高級ブランドであるロレックス、国内でもセイコーなどデザイン性の高い製品を製造販売するメーカーが多数誕生しました。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞の数を整え自然な形で修正を行いました。同じ助詞を多用してしまうことで、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。

【解答例2】

「そもそも時計は、時間を知るための道具でした。しかし、時計選びも多様化し、様々なデザインのおしゃれなものや、宝石をあしらったものなどを好むことも多くなってきました。」

上記解答例では「時計は時間を知るための道具」という文章と「時計選びが多様化し、様々な～」という文章で急に主語が「時計」から「時計選び」に変わったため意味が繋がらず、因果関係が合わない文章といえます。

【修正例2】

「そもそも時計は、時間を知るための道具でした。しかし時計も多様化し、様々なデザインのおしゃれなものや、宝石をあしらったものなどを好むことも多くなってきました。」

記解答例では、「時計選び」という言葉を「時計」に修正し、文脈や因果関係などを整えました。因果関係が不自然な場合には読者に違和感を与えてしまう文章になってしまう場合もありますので、注意しましょう。

【解答例 3】

「むしろ、自分の個性を表現するための重要なアイテムとして、腕時計を見つけている人が多いと言えます。」

上記解答例、「むしろ」という表現は口語表現です。

【修正例 3】

「自分の個性を表現するための重要なアイテムとして、腕時計を見つけている人が多いと言えます。」

上記修正例では、「むしろ」という表現を削除し、文章を整えました。このような口語表現がある文章は、読者にとって読み難い文章になってしまいかねませんので注意しましょう。

【解答例 4】

「腕時計をする人は段々少なくなってきたような気がします。」

上記解答例では、主観的な表現がみられます。時に「私は●●を見ました」「私は●●だと思います」のような表現は筆者の意見が強くなり感想文のような内容になってしまい試験では大きな減点対象となってしまいます。またそのような文章はクラウドソーシングサイトで承認を得られないことも多くありますので主観的な表現を使わないように注意しましょう。

【修正例 4】

「近年腕時計をする人が段々少なくなってきたと言われていています。」

上記修正例では、文脈を鑑み「～と言われていています」と主観的な表現を避けた文章例を作成しました。このような表現がある文章は筆者の意見が強くなることが多く感想文のような内容になってしまいます。そのため試験では大きな減点対象となってしまいますので、主観的な表現を使わないように注意しましょう。

【解答例 5】

「最近スマホで時間を確認する人も多いですが、腕時計を身につけている人はまだまだ多いようです。」

上記解答例は、句点が「。」ではなく、「.」ピリオドが使われています。

【修正例 5】

「最近スマホで時間を確認する人も多いですが、腕時計を身につけている人はまだまだ多いようです。」

上記修正例では、句点を「.」ではなく、「。」に修正いたしました。

日本語文章としてまたクラウドソーシング上において、句点は「。」であり、「.」のピリオドではありません。納品物としても承認され難い可能性がございますので注意しましょう。

問2 非常食について240文字以上300文字以内で記述してください。

キーワード1：準備 キーワード2：保存

【解答例1】

「この地震をきっかけに、国内全体で災害に対する備えの意識がさらに高まりました。」

上記解答例は、一文に助詞である「に」が多用された文章です。

【修正例1】

「この地震をきっかけとして、国内全体で災害に対する備えの意識がさらに高まりました。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞の数を整え自然な形で修正を行いました。同じ助詞を多用してしまうことで、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。

【解答例2】

「非常時の予行練習も兼ねられる点もメリットといえます。」

上記解答例では、助詞である「も」の使用方法に誤りが見られます。

【修正例2】

「非常時の予行練習が兼ねられる点もメリットといえます。」

上記修正例では、文脈を鑑み正しい助詞を使用する修正を行いました。助詞の誤使用は読者に違和感を与えてしまうものです。書き終わった後に文章の見直しを行うだけで、間違いを見つけることができます。助詞の誤使用には注意しましょう。

【解答例3】

「非常食には開封してすぐ食せる乾パンや、お湯を沸かし食べられる即席麺などがあります。」

上記解答例では、「食せる」と「食べられる」で表記ゆれがあります。

【修正例3】

「非常食には開封してすぐ食べられる乾パンや、お湯を沸かし食べられる即席麺などがあります。」

上記修正例では、表現を「食べられる」で統一しました。文章表現としてあえて表現を分けることはありますが、一般的に表記ゆれは読者に違和感を与えてしまいかねませんので、注意してください。また見直しを行うことで軽減できますので、文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例4】

「災害時にもあたたくて美味しいものが手軽に食べられるようになってきています。」

上記の解答例は、『あたたくて』が誤字となります。

【修正例 4】

「災害時にもあたたかくて美味しいものが手軽に食べられるようになってきています。」

上記修正例では、誤字を修正しました。特に WEB ライティングでは変換ミスが起こりやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 5】

「地震大国である日本において、いつどこで大地震が発生するかわかりません。首都直下型地震では、約 460 万人が避難生活を送るともいわれております。」

上記解答例は、短文が続き箇条書きのような印象を与えてしまう文章です。

【修正例 5】

「地震大国である日本で、もし首都直下型地震が発生した場合、約 460 万人が避難生活を送るともいわれております。」

上記修正例では、前文との文意をつなげるために、箇条書きのような表現を修正いたしました。箇条書きのような短い文章が連続してしまうと、読者にとって読み難い文章になってしまいかねませんので注意しましょう。

問 3 ストレッチについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1 : 疲労 キーワード 2 : 効果

【修正例 1】

「疲労を軽減させる効果やストレス解消にも効果があるといわれています。」

上記解答例では、主語がありません。

【修正例 1】

「ストレッチには、疲労を軽減させる効果やストレス解消にも効果があるといわれています。」

上記修正例では、「ストレッチ」という主語を付けることで文意を整える修正を行いました。主語が明確になっていないと読者にとって読み難い印象を与えるだけでなく、稚拙な印象も与えてしまいます。これらは書き終えた文章を見直すだけで軽減できますので、見直しをするよう心掛けましょう。

【解答例 2】

「ストレッチは仕事で長時間座り続けたり、運動不足が気になる方などには、特におすすめです。」

一文の中に並列を表現する「～たり」が1度のみしか使用されていません。

【修正例 2】

「ストレッチは仕事で長時間座り続けたり、運動不足が気になったりする方などには、特におすすめです。」

上記修正例では、「～たり」を2回使用し文意を整える修正を行いました。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

【解答例 3】

「仕事で疲労感を感じている人たちが多いのではないのでしょうか。」

上記解答例では、文脈を鑑みますと助詞である「が」の使用方法で誤りが見られます。

【修正例 3】

「仕事で疲労感を感じている人たちも多いのではないのでしょうか。」

上記修正例では、文脈を鑑み正しい助詞を使用する修正を行いました。

助詞の誤使用は読者に違和感を与えてしまうものです。書き終わった後に文章の見直しを行うだけで、間違いを見つけることができます。助詞の誤使用には注意しましょう。

【解答例 4】

「ストレッチは筋肉を柔軟にし、結構を促進することから、疲労回復にも有効とされています。」

上記解答例は、「結構」が誤字になります。

【修正例 4】

「ストレッチは筋肉を柔軟にし、血行を促進することから、疲労回復にも有効とされています。」

上記修正例では、誤字を修正しました。特にWEBライティングでは変換ミスが起こりやすいので、一度作成した文章は必ず見直しを行うようにしましょう。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 5】

「代謝が上ると消費カロリーがアップするため、ダイエットにも効果があるとされています。」

上記解答例は、一文に助詞である「が」が多用された文章です。

【修正例 5】

「代謝が上がることにより消費カロリーはアップするため、ダイエットにも効果があるとされています。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞の数を整え自然な形で修正を行いました。同じ助詞を多用してしまうことで、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。

問 4 台風について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

キーワード なし

【解答例 1】

「台風は夏の終わりから秋の始めにかけて発生しますが、その規模や進路は予測が困難なため、日ごろから備えをしておくことが大切です。」

上記の解答例では、「秋の始め（に）かけて」といった脱字がみられます。また一文に助詞の「が」が多用されています。

【修正例 2】

「台風は夏の終わりから秋の始めにかけて発生するといわれており、その規模や進路は予測が困難なため、日ごろから備えをしておくことが大切です。」

上記修正例では、脱字を修正いたしました。また文意を鑑みて助詞の数を調整し、自然な文章になるように修正を行いました。キーボードでの文字入力、筆記とは違い打ち間違いによる誤字や脱字が多くなってしまいます。書き終わった文章は必ず見直しを行うようにしましょう。

【解答例 2】

「台風は訪れることが予測できるものですが、しかし、ある程度対策を取っていても予想を上回ることも多々あります。」

上記の解答例では、「しかし」の接続詞が適切に使用されていないため、読み難い文章です。

【修正例 2】

「台風は訪れることが予測できるものですが、ある程度対策を取っていても予想を上回ることも多々あります。」

上記修正文では、「しかし」の接続詞を削除し、文脈を整えました。接続詞の誤使用で、読者にとって読み難い文章になってしまいかねませんので注意しましょう。

【解答例 3】

「台風が起きた際は、災害にあう可能性もあるのでニュースなどを見て気をつけてもらいたいと思いました。」

上記解答例では、「～と思います」と主観的な表現がみられます。

【修正例 3】

「台風が起きた際は、災害にあう可能性もあるのでニュースなどを見て**気をつけるように**しましょう。」

上記修正例は、「～にしましょう」と主観的な表現を避けた文章例を作成しました。このような表現がある文章は筆者の意見が強くなることが多く感想文のような内容になってしまいます。そのため試験では大きな減点対象となってしまうので、主観的な表現を使わないように注意しましょう。

【解答例 4】

「今年の夏は、2 回ほど日本に台風が**音連れ**たといわれています。」

上記解答例は、「音連れ」が誤字になります。

【修正例 4】

「今年の夏は、2 回ほど日本に台風が**訪れ**たといわれています。」

上記修正例では、誤字を修正しました。特に WEB ライティングでは変換ミスが起こりやすいので、一度作成した文章は必ず見直しを行うようにしましょう。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 5】

「災害といえば地震や津波**が**危険という印象**が**強いですが、実は台風にもかなりの危険性**が**含まれています。」

上記解答例は、一文に助詞である「が」が多用された文章です。

【修正例 5】

「災害といえば地震や津波が危険という印象**も**強いですが、実は台風にもかなりの危険性が含まれています。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞の数を整え自然な形で修正を行いました。同じ助詞を多用してしまうことで、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。

実技 ライティング問題の総合的な減点箇所

今回受験頂いた方の内、惜しくも不合格となられた方々に共通する減点箇所としては、主観的な表現の多様、読者に読み難い文章、などが多く見受けられました。その他では、短文が連続した文章や誤字脱字などが目立っております。

特に主観的な表現は感想文のようになり読者に読み難さを与えてしまうだけでなく、クラウドソーシング上でも非承認になりやすい文章ですので注意しましょう。

また一文に情報を詰め込み過ぎってしまうと、助詞の連続使用や不自然な表現など意図しないミスが多くなることがあります。ライティングを終えた際には必ず文章の見直しを行うことで、誤った表現や意味が通り難い文章の有無などを確認することができます。